

US PATENT 研究会～US クレームを理解する～第2回開催



7月18日(水)に会員サービスの一環として実施している会員向け勉強会「US PATENT 研究会」の第2回研究会を、新樹グローバル・アイピー特許業務法人(以下 GIP)のご協力により、7名の参加者を集め開催いたしました。

今回のテーマは「MPF(Means Plus Function)クレームとは?」ということで、本研究会の主宰である GIP の原田泉弁理士より MPF クレームについての説明があ

り、その後の課題検討からは United IP Counselors, LLC 代表の Brian Epstein 弁護士にも加わっていただき、米国現地代理人の立場から見た MPF クレームの解釈について、開催前に提供された課題に対する参加者からの回答を検討、解説していただきました。

次回は、8月22日(水)15時より「構造をどう記載する? 状態/動作表現の違いを把握しよう!」をテーマに開催予定です。